

高等学校学習指導要領解説数学編第 1 章 1 節 2 (4) 各学校におけるカリキュラム・マネジメントの推進 (pp.5-6) から

1 以下の文章の空白を埋めよ。

各 () においては、教科等の目標や内容を見通し、特に学習の () となる資質・能力 (() 能力, 情報活用能力 (情報モラルを含む。以下同じ。), 問題発見・解決能力等) や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成のために教科等 () 的な学習を充実することや、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を単元や題材など内容や時間の () を見通して行うことが求められる。これらの取組の実現のためには、学校全体として、生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育内容や時間の () , 必要な人的・物的体制の確保, 教育課程の実施状況に基づく改善などを通して、教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図る () ・マネジメントに努めることが求められる。

このため、() において、「生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の () を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して、教育課程に基づき () 的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくことに努める」ことについて新たに示した。

2 内容から解答を導くポイントと考えたことを述べよ。

3 この問題の解答を自己評価し、
気づいたこと、感じたことを述べよ。

■ 5 段階自己評価 ()

■